

Mizuho Daily Market Report

2024/2/6

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.47	148.68	+0.30	+1.18
EUR	1.0780	1.0743	▲0.0045	▲0.0090
AUD	0.6513	0.6483	▲0.0029	▲0.0128
SGD	1.3443	1.3471	+0.0042	+0.0069
CNY	7.1976	7.1985	+0.0050	+0.0181
MYR	4.7542	4.7490	+0.0320	+0.0155
THB	35.78	35.80	+0.55	+0.22
IDR	15706	15705	+47	▲105
PHP	56.28	56.29	+0.36	+0.00
INR	83.04	83.06	+0.14	▲0.08
VND	24369	24383	+30	▲160

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.158%	+13.8 bp	+8.4 bp
日本(10年)	0.725%	+5.3 bp	+0.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.316%	+7.5 bp	+8.1 bp
オーストラリア(5年)	3.721%	+12.7 bp	▲8.4 bp
シンガポール(5年)	2.892%	+10.0 bp	+2.4 bp
中国(5年)	2.280%	▲1.5 bp	▲5.2 bp
マレーシア(5年)	3.568%	+6.4 bp	+2.2 bp
タイ(5年)	2.379%	+1.8 bp	+0.5 bp
インドネシア(5年)	6.540%	+10.9 bp	▲1.6 bp
フィリピン(5年)	5.985%	+0.1 bp	▲1.3 bp
インド(5年)	7.062%	+4.9 bp	▲2.1 bp
ベトナム(5年)	1.600%	+0.0 bp	▲15.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	38,380.12	▲0.7%	+0.1%
N225(日本)	36,354.16	+0.5%	+0.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,655.27	+0.0%	+0.3%
ASX(オーストラリア)	4,154.01	▲0.1%	▲0.4%
FTSE1(シンガポール)	3,134.29	▲1.4%	▲0.2%
SSEC(中国)	2,702.19	▲1.0%	▲6.3%
SENSEX(インド)	71,731.42	▲0.5%	▲0.3%
JKSE(インドネシア)	7,198.62	▲0.6%	+0.6%
KLSE(マレーシア)	1,511.34	▲0.3%	▲0.3%
PSE(フィリピン)	6,728.22	+0.3%	+1.5%
SETI(タイ)	1,383.93	▲0.0%	+0.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,186.06	+1.2%	+0.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	268.19	+0.2%	▲1.0%
金	2,025.11	▲0.7%	▲0.4%
原油(WTI)	72.78	+0.7%	▲5.2%
銅	8,374.34	+0.0%	▲1.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.00	—	149.00
EUR/USD	1.0720	—	1.0900
AUD/USD	0.6450	—	0.6650
USD/SGD	1.3340	—	1.3490
USD/CNY	7.1700	—	7.2100
USD/INR	4.7120	—	4.7700
USD/THB	35.00	—	35.90
USD/IDR	15600	—	15850
USD/PHP	56.00	—	56.60
USD/INR	82.70	—	83.60
USD/VND	24,300	—	24,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台半ばでオープン。アジア時間朝方にパウエル議長がインタビューで「3月利下げに自信を持つ公算は小さい」と発言したことを受け、米金利上昇と合わせてドルも買われ148円台後半まで上昇。しかし上昇は長続きせず、戻された後は動意なく推移し148円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は下落する展開。米金利が上昇し全般的にドルが買われる中、アジア通貨は水準を下げた展開となった。

海外市場のドル円は148円台後半でNYオープン。NY午前中に発表された米1月ISM非製造業景況指数ヘッドラインや構成項目が総じて予想を上回り、米金利の上昇に伴いドルも堅調推移。その後は買い一巡となり、148円台半ばまで反落する場面も見られたが、米金利が高水準で推移する展開を受けて148円台後半に戻してクローズ。

【金利】

週明けの金利市場は、中期から長期にかけて平行に大幅上昇。1月ISM非製造業景況指数の発表があり、どの部門も予想を上回る強い内容となった。仕入れ価格においては64と、前回は大きく上回る数値。前週末に1月雇用統計が強めに出了こともあり、発表後は早期利下げ観測が後退し、金利は大きく上昇。10年債の利回りは一時4.17%台を付けた。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。先週金曜日の米1月雇用統計に続き、昨日発表された1月ISM非製造業景況指数が良好な結果となったことで一段とドル買いが強まりやすい状況。高値警戒感はあるものの、基本的にはドル買い優勢の流れが続き、ドル円は底堅い推移が継続すると予想。

【本日の予定】

(日本) 12月 実質賃金総額 / 毎月勤労統計-現金給与総額 / 家計支出
(日本) 12月 景気動向指数(速)
(日本) 国債入札(30Y)
(アジア) 12月 マレーシア 製造業基本売上高 / 鉱工業生産
(アジア) 12月 豪 貿易収支
(アジア) 1月 インドネシア 外貨準備高 / 対外純資産
(アジア) 1月 シンガポール 外貨準備高
(アジア) 1月 タイ 消費者景気信頼感
(アジア) 1月 フィリピン CPI
(アジア) 1月 フィリピン 外貨準備高
(アジア) 1月 中国 外貨準備高
(アジア) 1月 豪 外貨準備高
(アジア) 4Q インドネシア GDP
(アジア) 豪 金融政策会合
(米国) 12月 消費者信用残高
(米国) 12月 貿易収支
(米国) パーFRB副議長講演
(米国) ハウエルFRB議長講演
(米国) 国債入札(3Y)
(米国) 大統領一般教書演説

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。